

問1 フランス革命以前のフランスにおける、アンシャン・レジーム（旧制度）と呼ばれる社会構造について述べた次の説明のうち、最も適切なものを選んでください。この社会では、人口のわずか数パーセントにすぎない特定の身分が、広い領地を持ち免税などの特権を享受していました。（2026年 京都府公立入試 類似）

1. 第一身分である聖職者が、特権階級として免税などの恩恵を受けていた  
2. 第二身分である平民が、政治の実権を握り経済を支配していた  
3. 第三身分である貴族が、国王の諮問機関である三部会を主導していた  
4. 全ての身分が平等に納税の義務を負い、参政権が与えられていた

問2 「主権の源は、もともと国民にある」という主権在民の原則や、人間の自由と平等を高らかにうたった人権宣言が、当時のフランス社会において果たした歴史的な役割や背景として最も適切な説明を選びなさい。（2019年 香川公立入試 類似）

1. 絶対王政による専制政治を批判し、市民が政治の主役となる近代社会の指針を示した。  
2. イギリスの植民地支配から独立するために、新たな連邦国家の建設を正当化した。  
3. 産業革命による格差の拡大を防ぐため、労働者の団結権や社会権を初めて保障した。  
4. 国王の権限を法的に制限することで、貴族が中心となって政治を行う立憲君主制を確立した。

問3 メソポタミア文明において生み出され、現代の私たちの生活における「時間」や「暦」の考え方の基礎となっている数学的・天文学的知識の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2017年 三重公立入試 類似）

1. 1週間を7日とする制度と、60進法の活用  
2. 1年を365日とする太陽暦と、10進法の活用  
3. ゼロの概念の発見と、十進位取り記数法  
4. 二十四節気の導入と、太陰太陽暦の作成

問4 日本の歴史における文化財や出来事について、年代の古いものから順に正しく並んでいるものはどれですか。鑑真が関わった唐招提寺の建立、重源らが中心となった東大寺の再建、足利義政による銀閣（慈照寺）の建立、石見銀山などの銀鉱山の開発、徳川家康を祀る日光東照宮の造営という5つのトピックの前後関係を基準に考えなさい。（2015年 山口公立入試 類似）

1. 唐招提寺の建立 → 東大寺の再建 → 銀閣の建立 → 銀鉱山の開発 → 日光東照宮の造営  
2. 東大寺の再建 → 唐招提寺の建立 → 銀鉱山の開発 → 銀閣の建立 → 日光東照宮の造営  
3. 唐招提寺の建立 → 銀閣の建立 → 東大寺の再建 → 日光東照宮の造営 → 銀鉱山の開発  
4. 銀閣の建立 → 唐招提寺の建立 → 東大寺の再建 → 銀鉱山の開発 → 日光東照宮の造営

問5 中国文明の初期の王朝である殷（いん）では、政治や軍事に関する重要な事柄を決定する際、ある特別な方法が用いられていました。その方法と、それに関連して生まれた文化的な特徴について説明したものと正しいものはどれですか。（2019年 山形県公立入試 類似）

1. 石碑に刻まれたハンムラビ法典に基づき、厳格な裁判によって国家の秩序を維持した。  
2. 亀の甲羅や牛の骨を焼いて現れたひびの形で神の意志を占う「骨占い」を行い、その結果を甲骨文字で記録した。  
3. パピルスと呼ばれる草の茎から作られた紙に、象形文字を用いて王の業績を詳しく記録した。  
4. インダス文字を用いた印章を使い、農産物や家畜の取引内容を正確に管理することで経済を安定させた。

問6 古代エジプト文明の特色について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2023年 青森県公立入試 類似）

1. ナイル川の氾濫時期を知るために天文学が発達し、太陽暦が作られた。  
2. チグリス・ユーフラテス川の流域で栄え、粘土板に楔形文字が刻まれた。  
3. 時間をはかる単位として60進法が発明され、1週間で7日とする制度が生まれた。  
4. 各地に都市国家（ポリス）が成立し、市民による進んだ民主政治が行われた。

問7 奈良の平城京にある東大寺の正倉院には、聖武天皇の遺愛品などが数多く納められています。その中にある「螺鈿紫檀五絃琵琶（らでんしたんのごげんびわ）」などの工芸品は、中央アジアや西アジアの影響を受けた国際色豊かなデザインが特徴です。これらの文物が唐の都である長安を経て日本へ伝わる際に通った、中国と西方を結ぶ陸上の交易路を何と呼びますか。（2014年 沖縄公立入試 類似）

1. シルクロード（絹の道）  
2. 海の道（香辛料の道）  
3. ステップの道（草原の道）  
4. 茶馬古道

問8 中国の河南省安陽市にある「殷墟（いんきょ）」と呼ばれる遺跡から大量に出土し、当時の王朝の存在を証明する決定打となった史料を、その特徴に基づいて説明しているものはどれですか。（2025年 大阪公立入試 類似）

1. 亀の甲羅や動物の骨に刻まれており、占いの内容が記録されている資料  
2. ピラミッドの内部に描かれており、王の復活を願う呪文が記された資料  
3. パピルスと呼ばれる植物の茎から作られた紙に、当時の法律を記した資料  
4. 竹を細長く割ったものに、官僚の採用試験の内容を記録した資料

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 第一身分である聖職者が、特権階級として免税などの恩恵を受けていた	フランス革命前の社会体制であるアンシャン・レジームでは、国民が三つの身分に分けられていました。第一身分の聖職者と第二身分の貴族は、広大な土地を所有しながら納税の義務を免除されるなどの特権を持っていました。これに対し、人口の約98%を占める第三身分の平民は、政治的権利がない一方で重い税を負担しており、この格差が革命の要因となりました。
問2	<b>答え 1</b> 絶対王政による専制政治を批判し、市民が政治の主役となる近代社会の指針を示した。	当時のフランスは「アンシャン・レジーム」と呼ばれる古い身分制度により、第三身分である平民が重い税に苦しんでいました。人権宣言は、こうした国王による絶対的な支配や特権階級存在を否定し、すべての人が生まれながらに権利を持つという新しい時代の理念を明確にしたものです。これにより、政治の正当性が国王の神授の権力ではなく、国民の意志に基づくこととされる「主権在民」の考え方が広まりました。
問3	<b>答え 1</b> 1週間を7日とする制度と、60進法の活用	メソポタミア文明では、天体の動きを観察する天文学が発達し、そこから1週間を7日（七曜制）とする制度が考案されました。また、数学においては、60をひとつの区切りとする「60進法」が使われていました。この考え方は、現代においても1分を60秒、1時間を60分とする時間の単位や、円の角度を360度とする基準として受け継がれています。
問4	<b>答え 1</b> 唐招提寺の建立 → 東大寺の再建 → 銀閣の建立 → 銀鋳山の開発 → 日光東照宮の造営	奈良時代には唐の僧・鑑真によって唐招提寺が建立されました。鎌倉時代になると、源平の争乱で焼失した東大寺が重源らによって再建され、大仏様という建築様式が取り入れられました。室町時代（15世紀）には足利義政により東山文化の象徴として銀閣が建てられます。その後、16世紀（戦国時代から安土桃山時代）にかけて石見銀山などの銀鋳山開発が本格化し、江戸時代に入ってから徳川家康を祀る日光東照宮が現在の華麗な姿に造営されました。
問5	<b>答え 2</b> 亀の甲羅や牛の骨を焼いて現れたひびの形で神の意志を占う「骨占い」を行い、その結果を甲骨文字で記録した。	古代の中国文明では、王が政治や祭祀を司る際、神の意志を確認するための占いが非常に重視されていました。この占いの結果を記録するために使われたのが甲骨文字です。このように、宗教的な儀式と政治が一体となった統治が行われていたことが、中国文明の大きな特徴の一つです。
問6	<b>答え 1</b> ナイル川の氾濫時期を知るために天文学が発達し、太陽暦が作られた。	エジプトは「ナイルのたまもの」と呼ばれるように、ナイル川の定期的な氾濫が肥沃な土壌をもたらし、農業を発展させました。この氾濫の時期を正確に知る必要から天文学が進歩し、太陽暦が生まれました。他の選択肢にある楔形文字、60進法、1週間を7日とする制度はメソポタミア文明の特徴であり、都市国家（ポリス）や民主政治は古代ギリシャの特徴です。
問7	<b>答え 1</b> シルクロード（絹の道）	古代、中国（漢や唐の時代）と中央アジア、西アジアを結んだ陸上の交易路は「シルクロード（絹の道）」と呼ばれます。奈良時代の日本は遣唐使を通じて唐の文化を積極的に取り入れました。当時の唐は国際色が非常に強く、シルクロードを通じてもたらされた西方の楽器や装飾技術が日本にも伝来しました。その宝物が今も正倉院に保管されており、日本はシルクロードの東の終着点とも称されます。
問8	<b>答え 1</b> 亀の甲羅や動物の骨に刻まれており、占いの内容が記録されている資料	殷墟は殷王朝後期の都の跡であり、ここから発見された甲骨によって、伝説上の存在に近かった殷が実在したことが裏付けられました。甲骨には、農作物の豊凶、戦争の成否、天候、王の健康状態などの占いの結果が刻まれており、当時の社会状況を詳しく知ることができる一級の史料となっています。